

専門用語解説

ナビゲーションの専門用語

- 3Dハイウェイ分岐案内.. ルート案内中に高速道路の分岐点（ジャンクションや出口）付近で立体的な分岐図を表示します。
- オープニング画面 車のイグニッションスイッチをONまたはACCにすると現れる初期画面のことです。本機内部でシステムを起動させる準備をしています。
- オールラウンドバーチャルビュー 3Dキーボタンの操作により、地図の視点を上昇・下降、及び左右360°に回転させて表示をします。
- 拡張ユニット 新機能をシステムアップできる各種オプション装置です。
- 高速料金案内 高速道路の料金所手前で、高速料金を音声案内し、料金表示をします。
- 自車位置 現在、自分の車のいるところです。
現在地 ボタンを押すと、どの画面からでも自車位置の地図を表示します。
- 車速パルス 車の走行距離を検出するための信号です。
- 走行軌跡 自車がそれまでに走ってきた道のり表示です。
- ルート案内 自車位置から行きたい目的地までの自動ルート探索と経路の誘導案内です。
- バーチャルビュー 自車の上空後方から見た図です。
- セーフティマップ ルート案内中に表示する一般道路の簡易な地図です。
- 全自動距離補正 車の走行距離は車速パルスに一定の係数（以下距離係数と呼びます。）を掛けて算出します。この距離係数は車種毎に異なるだけでなく、タイヤの空気圧や磨耗度等によっても変化します。車ごとに異なる距離係数の設定や補正を自動的に行います。
- AVリンク テレビ等ナビゲーション以外の画面を表示しているときに、交差点拡大図および3Dハイウェイ分岐案内を表示するタイミングでナビゲーションの画面に自動的に切り替えます。
- ハイウェイマップ 高速道路やIC、SA、PA等を見やすい図形で表示します。
- 地図スクロール 地図表示の移動のことをいいます。
- 登録ポイント 目印となる場所を地図上に設定することができます。その場所のことです。
- トークバック ルート案内以外でのリモコン操作に対応した音声案内。
- 立体交差点案内 バーチャルビュー立体交差点拡大図の表示場所に限り、立体交差に即した音声案内を行います。
- バーチャルビュー立体交差点拡大図 一般道路での立体交差または、高速道路の入口でアニメーション的な拡大図を表示します。
- ルートスクロール 現在地画面でJSキー操作時にルートに沿ったスクロールを行います。
- 都市高速 首都高速（高速神奈川線を含む）、名古屋高速、阪神高速、福岡高速、北九州高速。

VICS 関連の専門用語

- FM多重 FM放送を受信して、VICSの情報を受信します。
- 電波ビーコン 高速道路に設置されているビーコンで、ビーコンの脇を通過して、VICSの情報を受信します。
- 光ビーコン 一般道路に設置されているビーコンでビーコンの直下を通過して、VICSの情報を受信します。
- FM文字多重放送 FM放送を受信して、文字・図形情報を受信する放送 JFN 系列「見えるラジオ」、J・WAVE「アラジン」などに対応します。
- 文字情報（レベル1）.. 交通情報を文字（2行×15文字）で表示します。
- 図形情報（レベル2）.. 交通情報を簡易な図形で表示します。
- 地図情報（レベル3）.. 交通情報を地図上に表示します。
- 渋滞情報 地図上に道路の混雑具合を矢印で表示し、混雑具合により、色別で表示します。
- 事象規制情報 道路上の規制等をマークで表示し、規制範囲があるときは、範囲を直線で表示します。
- 駐車場情報 地図上に駐車場やSA・PAの混雑具合をマークで表示し、駐車場名、料金、営業時間なども表示されます。
- 広域エリア FM放送のサービスエリアをカバーします。
- 極小ゾーン 電波ビーコン、光ビーコンの設置位置からおよそ前方30kmをカバーします。
- 緊急メッセージ 地震や津波などの緊急事態を通知する情報です。緊急メッセージを受信すると、直ちに画面表示します。
- 注意警戒情報 障害直近での注意喚起をうながす情報です。注意警戒情報を受信すると、直ちに画面表示します。
- ネット選局 VICSの受信感度が低下すると、異なる周波数の同系列局に周波数を自動で切り替えることで、常に良好な受信状態が得られます。
- タイムスタンプ VICSから交通情報が提供された時刻（時 分）の目安です。
- DRGS VICSの交通情報の変化によって、目的地までの最適なルートを探します。（ダイナミック・ルート・ガイダンス・システム）
- D-GPS GPS信号をD-GPS基準局で受信し、測位誤差を計算した後の位置補正データの送出により精度の高い位置情報を提供します。